

外国人なので投票する権利がない。日本人だったら選挙に行く。民進党を支持する。原発・エネルギーに関する動きが良いと思う。

選挙について知りたかったことを図によって理解できた。

支持政党はまだ決めていない。今回は自民党を図解した。

政治はちゃんと考えていないと日本がつぶれる怖れがあると思う。

自民党を応援したい。他の党はどうしても少し無理のある政策なのではないか。と思う。

「人への投資」を前面に押し出す民進党を支持する。7/10の選挙は出来るだけ行きたい。

選挙には行くが、入りたい党が決まっていない。今回の課題を通して真剣に考えてみる良い機会になった。

人によって比較の仕方が異なり、とても参考になり、面白いと思った。

図解を使うことにより、色々な党の考えが分かった。

政治について詳しく知れた。

政治について知る良い機会になった。

時間が合わないため行かない。

自民党の最低賃金1000円が魅力。

用事があり選挙に行けない。

各党が何を重視しているのかが分かった。

少しずつ政党が何を言っているのか分かるようになってきた。支持政党を迷ってしまったら、選挙に行かないと思っている。

興味がなかったため図解するのは最初抵抗があったが、図解したら頭に入ってくるようになった。

ましな人に票を入れたい。今回の講義は割と静かだと思った。先生ありがとうございます。

選挙に行くのは楽しみです。政権運営能力のある自民が勝つべき。安倍政権が続いて欲しい。

若い世代は特に参加すべきである。政策が分かりやすいので自民党。各党毎に、似てるようで似てない政策が多くあることが良く分かった。また比較しながら、図解を作成するコツが良く分かった。

1ジャンルだけピックアップしてみたが、それだけでも各党の目指すもの、特徴が少し理解できた。各党の目指す方向をもう少し理解できたら選挙に行こうと思う。行くまでに勉強します。

皆の発表を見て参考になった。

実際どれぐらい公約通りのことをするのか気になった。どの政党を支持するかは決めていない。

図解を通して理解が深まれば行くかも知れない。労働時間に関して考えている党を師事したい。各党それぞれ特色があり、読んで面白かった。日本の未来や自分の選挙との関わりについて見直したり、各政党を知れたのでとても有意義な授業だった。

それぞれの政党の成長戦略や女性と子育てを読んでいくと、同じ事を言っているようで、よく読むと少し違いがあったり、図解すると良く分かる。

図解が得意という自分の意外な才能を発見した。発表できたのでより内容が理解できた。支持政党が見つかったら行く。選挙までには絞りたい。

今まで興味がなくどの党も同じようなものだと思っていたが、資料を見て、似ている部分、全く違う部分があり驚いた。

原発エネルギーのテーマに注視して比較してみた。政党に関係なく全体的に夢物語が多かった。

図解することで差がハッキリして分かりやすくなった。

社会に出たら、答えのない解答を一つ一つ作っていかなくては行けないのだと感じ、何としてもこの図解を完成させようと思った。

選挙へは行きたくない。理解できていないため。特別に押している党はない。

選挙は行くが白紙で出すかも。

投票する前に様々な党の考え方が分かって参考になった。

こういうのはやっぱり線を引きるのが一番だと思った。

それぞれの党の図解は新鮮だった。

情報量が多く読むのに時間がかかってしまい図にまとめるのが難しかった。もっとサクサク読めるようになりたい。

自分の興味あることをまとめて比較すると応援したい党が出てくると思った。

図解したらすんなりと理解することができた。図解で説明すれば18歳の人にも説明しやすいと思った。

共産党は無茶なことを言うなと思った。政治を図解で理解、それはまさに痛快。図解を教えてくれた久恒先生ありがたい。

各党を比較すると、どこの部分に力を入れているのかが分かるようになった。

参院選に興味はなかったが、図解にすることで分かりやすくなった。

公約を守っている気がしないため時間の無駄だと思う。

気になったのは民進党だが、追求していくことは多いと思う。

実現可能な公約を実現して欲しい。自民党がそれに一番近いと思った。

自分の考え方が図にしてあると、文章を読んでいくより簡単に発表することができた。

消費税には誰もが敏感。一番分かりやすく、一番身近に影響を感じる。経済の目標だけを掲げるのではなく、生じる影響を説明すれば投票率が上がりそうだと思う。

それぞれの党の掲げる項目、日本の問題がはっきり分かった。ある項目について野党が全て自民党を批判するように見えた。

もっとゆっくり説明して欲しかった。

行くかまだ分からないが、しっかり考えないといけないと思っている。 生活の党の学生の授業料無料と最低生活保障がよい。 「規制」か「制限」などニュアンスが違いが分かった。 自民、民進にはもうこりごり。 課題の説明が不足すぎて分かりづらい。

公明党の子育て政策に重点を置いているのが良いと感じた。今日のような政党の難しい話でも、キーワードを見つけ図にすることでとても分かりやすくなった。 選挙は行くと思うが、どの政党かはじっくり考えたいと思う。 量が多かったので難しかった。自分なりのテーマを決めると良いと思った。 今日の作業で各党のマニフェストを理解できた。

図解のことが分かって面白くなってきた。 政治が良く分からないので、このような表があると分かりやすかった。比べやすくどこ選ぶかのきっかけとなった。 図解を使うと難しい政治でも形で捉えることにより、理解できるので、とても良いと思った。 自民党と民進党の2つの図解を書いて、自分はこの2つのうちどっちなのかが良く分かった。

自民党は目標までの期間が長く政策内容も曖昧なイメージだった。民進党は予定通りの実施など政策の実行も早く決断力も早い。 選挙は行く暇がないから行かない。若者向けの政策をしている公明党を支持したい。図解のコツを少しずつ理解できてきて、楽しい。 あまり興味がなかったが、自分自身大人になった証としてしっかり選挙について考える必要がある。公約を知らないのもっと学ぶ必要があると思った。

関東大会とかぶったため選挙は行かない。 図解することにより気にしなかった政策などが見えてきた。 どの政党に投票するか決めることができて良かった。 大人として細かに難しく書くより、童心に戻って大胆に書いた方がよい。 どのテーマに絞って図解するか悩んだ。

家でも図解分析をしつつ、どこが自分の意見と似ているのか、どの政策がいいのかをしっかりと見ていきたい。 子育てに協力的なところで公明党が気になる。図解は難しかったが達成感を得られた。 政治にはとても関心があるので真剣に取り組めた。図解の良さが改めて分かった。 私たち若者についてしっかり考えてプラン立てをしてきていると思ったので、公明党。 自民党と民進党は全く反対の意見が多い。

どんどん高齢者の意見ばかり反映され、若者の将来が不安だから選挙に行く。若者に視線を向けてくれている為公明党。 自分にとって初めて選挙権が得られたところで、分かりやすくまとめることができ面白かった。来週はもっとしっかりまとめられるようにしたい。 政治のこと勉強する。分かっていないのに行くと適当になりそうだから、選挙は行かない。 図にしたら分かりやすくなった。

しっかり図解できるようになってきて楽しい。来週しっかり完成したい。 就職活動で休んだ場合、届けを出したら、出席になりますか？

図にすることで党の意見が分かりやすく、賛成派・反対派が分かり違った問題を発見することができた。政治を良く分からない人が選ぶ権利は無さそうだから今回の選挙は行かない。 発表した人たちがうまくて自分ももっと頑張らないうまうまを感じた。図解のすごさを感じることができた。

アベノミクスのお陰で色々変わった。だから自民党。 図解がパワーアップしている。 ただ資料を読むときより図解すると頭に入ってくるので、説明しろと言われても平気になった。

図解への理解が深まった。 図解を書くことによって色々相手に伝えられるので万能だと思った。 選挙当日に予定があるので行けない。

女性の方の発表がとても凄くて、自分も負けられないなと思った。 図を作るのが楽しくなった。相手に分かりやすく伝えられるようになった。 似ている党が多かった。時間がないので選挙は行かない。

公約図解1回目	
<選挙>	
行く・たぶん行く・・・	93名 59%
行かない・行けない・・・	49名 31%
未定・・・	15名 10%
<現在の支持政党>	
自民党・・・	58名 39%
民進党・・・	31名 21%
公明党・・・	21名 14%
共産党・・・	10名 7%
こころ・・・	2名 1%
生活の党・・・	2名 1%
社民党・・・	1名 1%
未定・・・	20名 13%
支持政党なし・・・	5名 (白票を投じる・2名) 3%